

福岡商工会議所 地場企業の経営動向調査 (平成12年度第2・四半期)

調査目的

福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業側へ提供し、参考に資するものである。

調査要領

当所会員企業1,259社を対象とし、各調査項目につき前年同期と比較した状況などの回答を求めるもので、今回は平成12年7～9月期の実績、及び平成12年10～12月期の予測について平成12年9月末時点で調査した。回収数は597社。（回収率：47.4%）

調査結果

今期(平成12年7～9月期)の地場企業の景況判断指数(DI=前年同期と比べ「良くなった」とする回答割合から「悪くなった」とする回答割合を引いた数値)の全業種平均は、マイナス28.9となり、マイナス幅が前期比4.5ポイント拡大と2期連続悪化となった。消費低迷による景況感の悪化が感じられるようだ。

業種別では、建設業と製造業がやや改善したものの、他業種はすべてマイナス幅が拡大した。特に小売業は、マイナス幅が前期比29.1ポイント拡大した。昨年9月の地元球団優勝セールなど、消費が好調であったのに対し、今年は猛暑や五輪の観戦で、客足に影響が出たのが要因と思われる。

項目別では、「営業利益」の項目で、「減少」と回答した企業が全業種平均50.3%と過半数となり、売上減少と価格競争の影響が大きいと思われる。次期(平成12年10～12月期)の自社景況予測DIについては、全業種平均マイナス19.1で、マイナス幅は今期比9.8ポイントの縮小となっているが、先行き景況感は不透明さが増しており、景気回復の実感はいまだ乏しい。

詳しい報告書は経済部経済調査グループでお渡ししております。

TEL 092-441-1118

※前年同期比（％）

	平成12年7-9月期実績							平成12年10-12月期予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	D I	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	D I
全業種	1.2	18.1	32.3	39.2	9.0	0.2	▲28.9	0.5	19.4	38.5	31.8	7.2	2.5	▲19.1
建設業	-	12.5	37.5	36.5	13.5	-	▲37.5	-	6.3	39.6	35.4	15.6	3.1	▲44.7
製造業	1.3	21.2	34.6	34.6	8.3	-	▲20.4	1.9	25.6	36.5	29.5	5.1	1.3	▲7.1
卸売業	3.0	22.0	32.7	36.9	4.8	0.6	▲16.7	-	22.6	42.9	26.8	3.0	4.8	▲7.2
小売業	-	17.5	19.0	50.8	12.7	-	▲46.0	-	20.6	33.3	36.5	9.5	-	▲25.4
運輸倉庫業	-	10.0	32.5	47.5	10.0	-	▲47.5	-	15.0	42.5	35.0	7.5	-	▲27.5
サービス業	-	14.9	31.1	43.2	10.8	-	▲39.1	-	17.6	33.8	37.8	8.1	2.7	▲28.3
中小企業	1.1	16.8	32.4	40.2	9.5	-	▲31.8	0.2	18.3	39.1	32.2	7.7	2.6	▲21.4
大企業・中堅企業	2.0	32.0	32.0	28.0	4.0	2.0	2.0	4.0	32.0	32.0	28.0	2.0	2.0	6.0

[戻る](#)